

自分自身に誇りを持ち、自他を尊重し、未来を切り拓く人間の育成

伊里中だより

夢の中へ

令和7年12月24日
備前市立伊里中学校

校訓
自律・愛・創造

2学期終了!!たいへんよくできました!!

長かった2学期も今日終業式を迎えました。生徒の皆さん2学期はどうでしたか?充実した2学期だったでしょうか?それとも悔いの残る2学期だったでしょうか?全体的には、勉強、部活動、生徒会活動、行事など、がんばれた人が多かったのではないかと思います。今日担任の先生から通知表を渡されたと思いますので、しっかり「ふりかえり」をして、3学期に生かして欲しいと思います。さて、明日から13日間の冬休みに入ります。冬休みは、「家族の一員」として、大掃除や買い物などの役割を担って下さい。3学期の始業式には元気な姿で皆さんに会えることを楽しみにしています。それでは「よいお年を!!」



論語ウィーク

伊里中学校では12月の最初の1週間を「論語ウィーク」として、様々な取組を行っています。この取組の目的は

1. 論語への理解を深め、論語（孔子）の教えを中学校生活に生かそうとする態度を養う。
2. 郷土愛と愛校心を育てる。 ことです。

【生徒朝礼（論語学習）】

12月1日（月）の生徒朝礼で立花先生から次の論語を学びました。

「子曰く、歳寒くして、然る後に松柏の彫むに後ることを知る也。」

「困難な時こそ人の真価が分かる」という意味だそうです。立花先生から意味を教わり、全員で朗読しました。今回学んだ論語は、毎日朝の会で朗読しています。論語の学びが日々の生活に生かしてくれたと思っています。

【プレ論語検定】

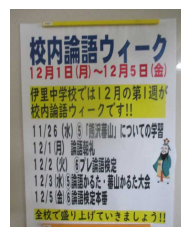
12月2日（火）6時間目、プレ論語検定を行いました。5日に行われる「校内論語検定」に向けて、タブレットを使って調べ学習をしたり、自主学習で取り組んだりしました。

【論語かるた・蕃山かるた大会】

12月3日（水）5時間目、体育館で全校生徒によるかるた大会を行いました。全校生徒を縦割りの3ブロック（赤・青・黄）に分けた対抗戦で行いました。縦割りブロックは体育会でも競ったブロックで、前の週にはブロック会を開いて、ブロック長を中心に練習にも取り組みました。その成果もあって、チームワークよく、みんな真剣に、楽しくかるたを取り合いました。この大会を通して、熊沢蕃山や論語について理解が深まったと思います。

【校内論語検定】

12月5日（金）6時間目、校内論語検定が行われました。検定問題は30問。9割以上の正答で1級、8割以上の正答で2級に認定されます。終業式にて優秀者が表彰さ



れます。「論語ウィーク」を通して、学びが深まったと思います。今後も継続して取り組んでいきたい行事です。

なわとび・マラソン大会

12月7日（日）第46回伊里地区なわとび大会・第50回伊里地区マラソン大会が行われました。伊里体育振興会が主催となつての大会ということで、伊里地区あげての大会が、今年も多く参加者が集い、盛大に行われました。地域の皆様には、当日までの準備や当日の役員など大変お世話になりました。なわとび大会では、個人の部・家族の部・団体の部（大なわとび）の各種目が行われました。マラソン大会では、小学生男子・女子、家族レース、中学生女子・一般、中学生男子・一般などの部門に分かれて行われました。生徒たちは、この日に向けて、体育の授業や昼休みの時間を使って練習に取り組むなど準備を進めてきました。その成果もあって、マラソンではどの生徒もすがすがしい表情でゴールしていました。生徒の皆さん本当によくがんばりました。ゴール後は、地域の方がつくってくださった豚汁をおいしくいただきました。地域の皆様ありがとうございます。地域の方に支えられての大会。中学校としても貴重な体験ができる場として考えています。それぞれが目標を立てて、それに向かって努力していく。この経験を、これからの中学校生活に生かしていったほしいと思います。



キャリア教育（2年）

12月16日（火）6時間目おおぞら高校から4名の先生に来ていただいてキャリア教育を行いました。講座内容は「ジブンを知る・深める」。まずは自分の「好きなこと」を考え、それをつなげていき自分と向き合いました。そして、「なぜそう思うのか？」を質問し合うグループでの意見交換を行いました。このように考えることで、自分の中にある答えを自分で見つけるという体験ができるそうです。生徒たちも楽しそうに自分のことを話をしていましたし、それに対してしっかり質問をすることができていました。自分の価値観に気づき、自分の価値観を広げることができたのではないのでしょうか。おおぞら高校の先生方、有意義な時間を過ごさせていただきありがとうございました。



編集後記

2学期の終業式を迎えることができました。平素より本校の学校教育に対するご理解とご協力に感謝致します。行き届かなかった点もあるかもしれませんが、しっかり反省して今後に生かして行ければと思います。さて、毎年12月12日に清水寺で発表される今年の漢字に「熊」が選ばれました。岡山県では熊による被害がなかったものの、北海道や東北を中心に熊が出没し、人間と熊との共存の難しさを感じました。また先日の青森県沖での地震をはじめ、今年は地震の発生も多く、夏には岡山県にも津波注意報が発令されました。夏は全国的に猛暑で熱中症対策に追われる日々でした。生徒たちが、「安心して、安全に生活できる学校」をめざしていますが、学校を取り巻く環境には課題も多いです。このような状況の中で、今年度より伊里中学校区で「コミュニティースクール」が始まりましたが、子供たちのために、より一層、学校・家庭・地域が協力して取り組んでいく必要があります。今後ともよろしくお願いいたします。また、先日は学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。この評価を是非次年度に生かしていきたいと思っています。最後になりましたが、今年1年大変お世話になりました。来年もよろしくお願いいたします。それでは、皆様よい年をお迎え下さい。